

## Y-SDGs

# 119者が新規認証

### 申請数は前回の4倍

持続可能な17の開発目標「SDGs」の達成に向けて活動している企業などを横浜市が認証する「Y-SDGs」の第2回認証事業者・119者がこのほど発表された。申請数は昨年11月に発表された第1回認証時の4倍。合計の認証事業者数は

148者となった。

市独自の認証制度となるY-SDGsは、企業や団体が取り組むSDGs達成に向けた取り組みを「環境」「社会」「ガバナンス」「地域」の4分野・30項目で評価し、取組状況に応じて3つの区分で認証するもの。最

上位のスプリムに3者、次ぐスーパーAに27者、スタンダードに89者が選ばれた。認証事業者のうち建設業が全体の33%を占め、続いて製造業、小売業の順に多い結

果となった。

今後は3カ月に1度の頻度で申請受付・認証を行う予定。日程が決定次第、市またはヨコハマSDGsデザインセンターのHPで告知される。

保土ヶ谷区内の新規認証事業者は以下の通り。  
NPO法人ぎんがむら／有限会社ぎんが邑RIV  
総合研究所／株式会社ヨコレイ／株式会社ワンスレッド